

男性の悩み

こんな事でお悩みではありませんか？

- おしっこ(尿)がだしにくい
- おしっこ(尿)をしてもスッキリしない(残尿感)
- 会議中など仕事中にトイレに行きたくなって困る
- 尿意はあるのにおしっこ(尿)が出ない(排尿困難)
- 健康診断や市町村検診で『PSAが高い・異常です』と指摘された
- 排尿時に痛みがある
- 睾丸が痛む
- 陰部、デリケートゾーンに違和感、不快感がある
- 血尿が出る
- 尿に膿が混じる

など…

男性の泌尿器の悩みで多いのが前立腺疾患です。上記の症状を感じる方は、そのままにせずにお早めに大垣北クリニックにご相談ください。

◆男性に多い泌尿器科の病気は、以下のものです◆

◎前立腺肥大症

前立腺肥大症とは、肥大した前立腺によって尿道が圧迫され、頻尿・尿失禁・残尿感などの様々な排尿障害を招く疾患です。

日本人の55歳以上の男性の5人に1人が前立腺肥大症の症状を有するとされています。

60歳以上の男性に多く見られ、年齢を重ねるとともに『おしっこ(尿)がだしにくい』『おしっこ(尿)をしてもスッキリしない』『おしっこ(尿)に勢いが無い』などの症状が出現するようになります。

◎前立腺がん

前立腺がんとは、前立腺内に発生するがん(癌、悪性腫瘍)です。早期に発見すれば根治可能ですが、発見が遅れると生命を左右する事態に至ります。昔は、日本人には前立腺がんは少ないと言われていましたが、食生活の欧米化などの影響により近年は増加傾向にあります。初期症状が乏しい前立腺がんを早期に発見するには『PSA検査』を受けることが大切です。50歳以上の方は年に1回はPSA検査を受けましょう。